

## 栃木県の人口の現状

平成 29 年 7 月 21 日

栃木県総合政策部

平成 27 年国勢調査等の公表に伴い、「とちぎ創生 15 戦略」における人口の現状分析に係る各種データを別添のとおり時点修正を行った。

## &lt;人口の現状&gt;

図 1

- ・ 総人口は、1,974,255 人。平成 22 年国勢調査から 2 期連続で減少し、平成 12 年国勢調査以降、初めて 200 万人を下回る。
- ・ 年齢 3 区分別人口では、65 歳以上人口の比率は 25.9%まで上昇、生産年齢人口(15～64 歳)の比率は 61.3%で推移、年少人口(0～14 歳)の比率は、12.9%まで低下している。

総人口	H22	2,007,683 人	→	H27	1,974,255 人
65 歳以上人口	H22	22.0%	→	H27	25.9%
生産年齢人口	H22	64.4%	→	H27	61.3%
年少人口	H22	13.6%	→	H27	12.9%

## &lt;自然動態・社会動態の動向&gt;

- ・ 自然減が続いており、合計特殊出生率は H27 に一時上昇後、減少している。

図 2～4

自然増減	H26	▲5,313 人	→	H28	▲6,815 人
合計特殊出生率	H26	1.46	→	H28	1.46

- ・ 生涯未婚率、年齢別未婚率及び平均初婚年齢は上昇傾向で推移している。

図 5～7

生涯未婚率	H22	男性(栃木県) 20.6%、女性(栃木県) 7.6%
		↓
	H27	男性(栃木県) 24.4%、女性(栃木県) 11.0%
平均初婚年齢	H26	夫 30.7 歳、妻 28.9 歳
		↓
	H28	夫 31.1 歳、妻 29.2 歳

- ・ 母の年齢別出生数は出生数が減少するとともに、出産時の年齢が高くなっている。

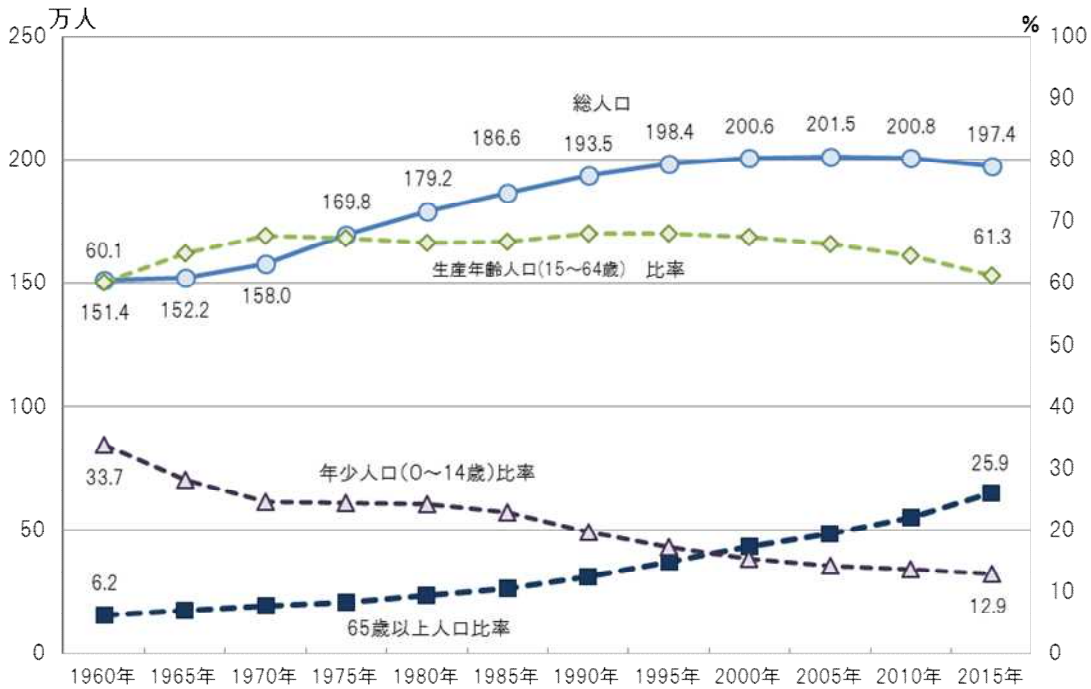
図 8

- ・ 転出超過となっており、特に、東京圏への転出超過が目立つ。

図 9～10

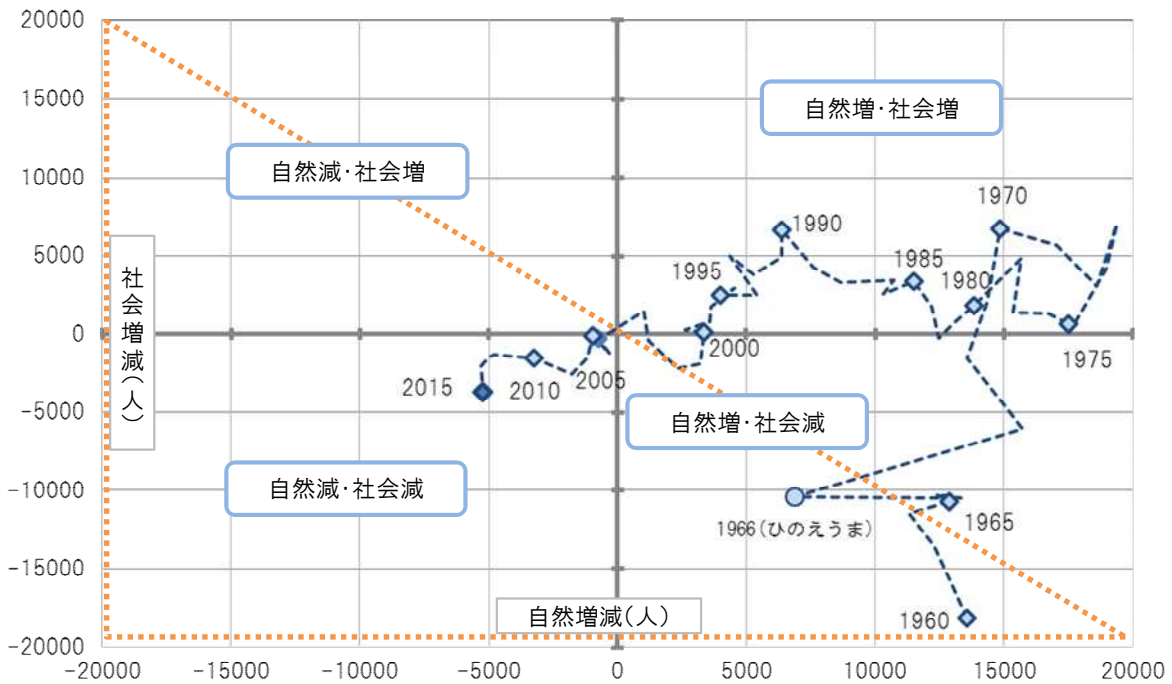
社会増減	H26	▲2,000 人	→	H28	▲5,259 人
------	-----	----------	---	-----	----------

図-1 栃木県の総人口の推移



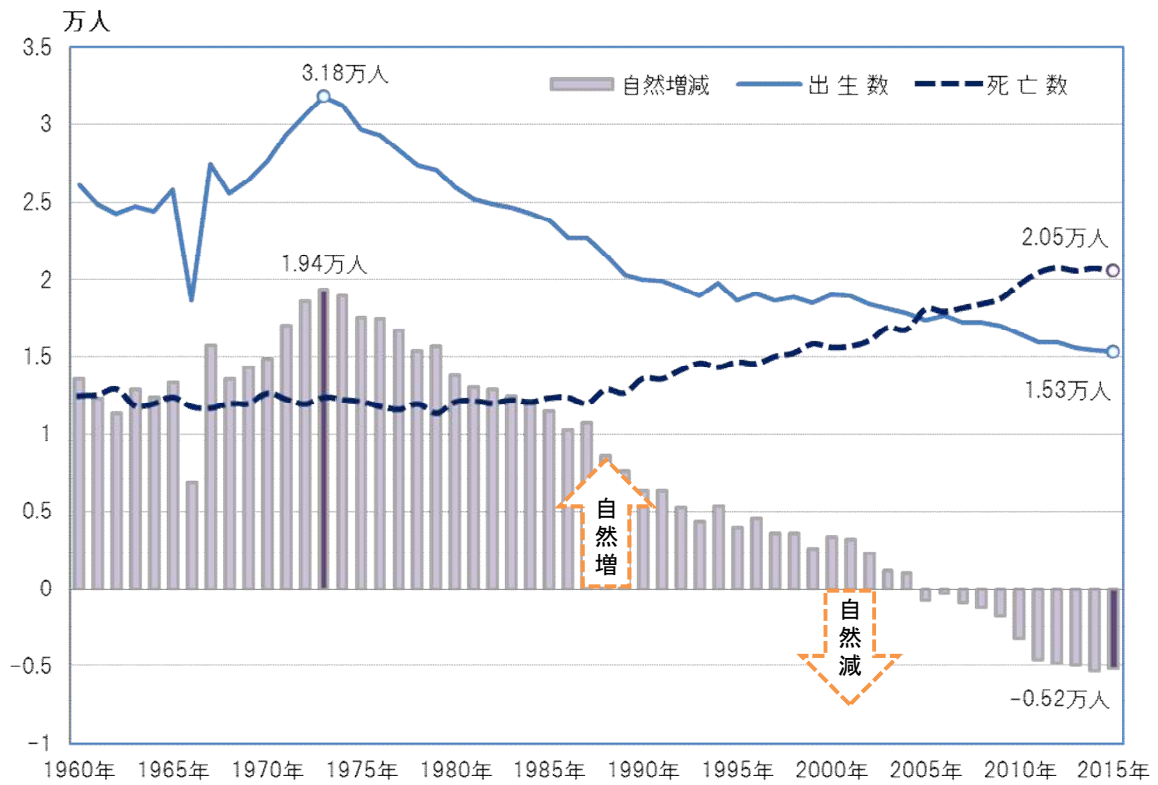
資料:総務省「国勢調査」

図-2 栃木県の自然増減・社会増減の推移(散布図)



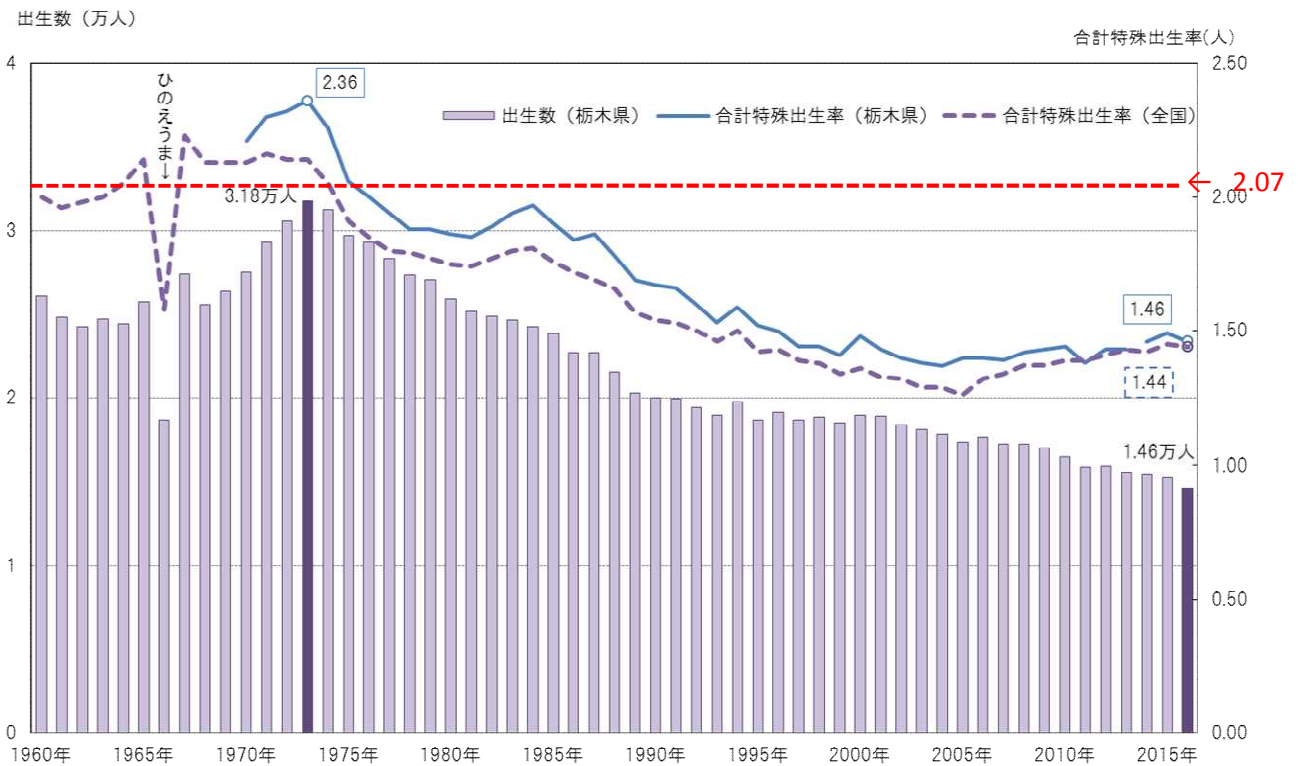
資料:総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査  
※地域経済分析システム(RESAS)を活用

図-3 栃木県の出生数及び死亡数の推移



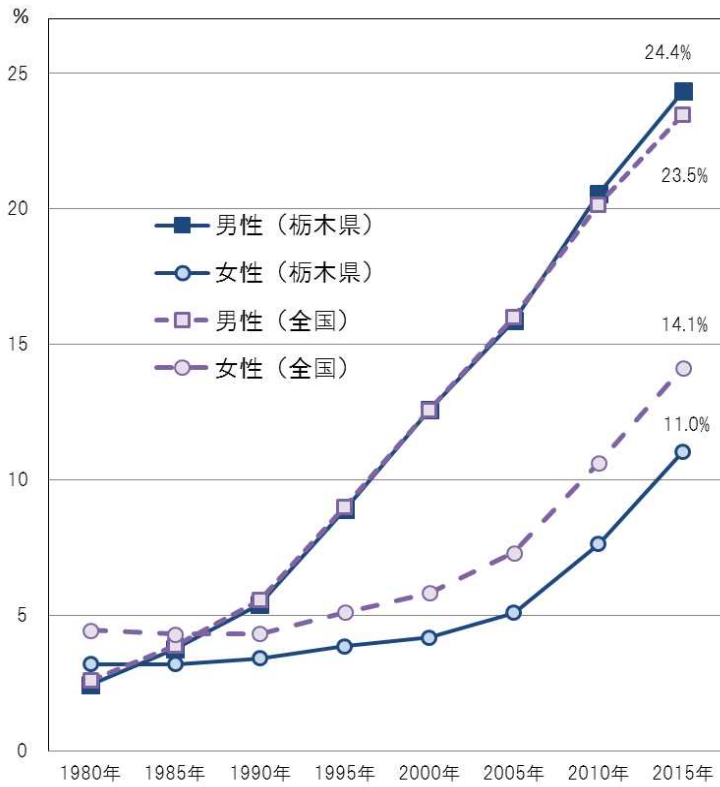
資料:厚生労働省「人口動態統計」

図-4 出生数(栃木県)及び合計特殊出生率(栃木県・全国)の推移



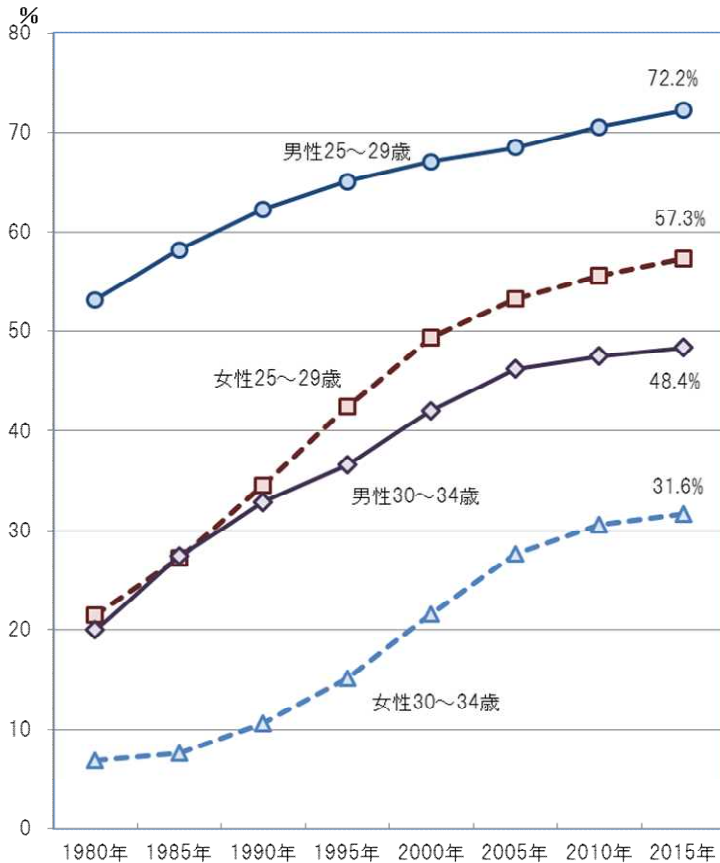
資料:厚生労働省「人口動態統計」

図-5 生涯未婚率の推移(栃木県・全国、男女別)



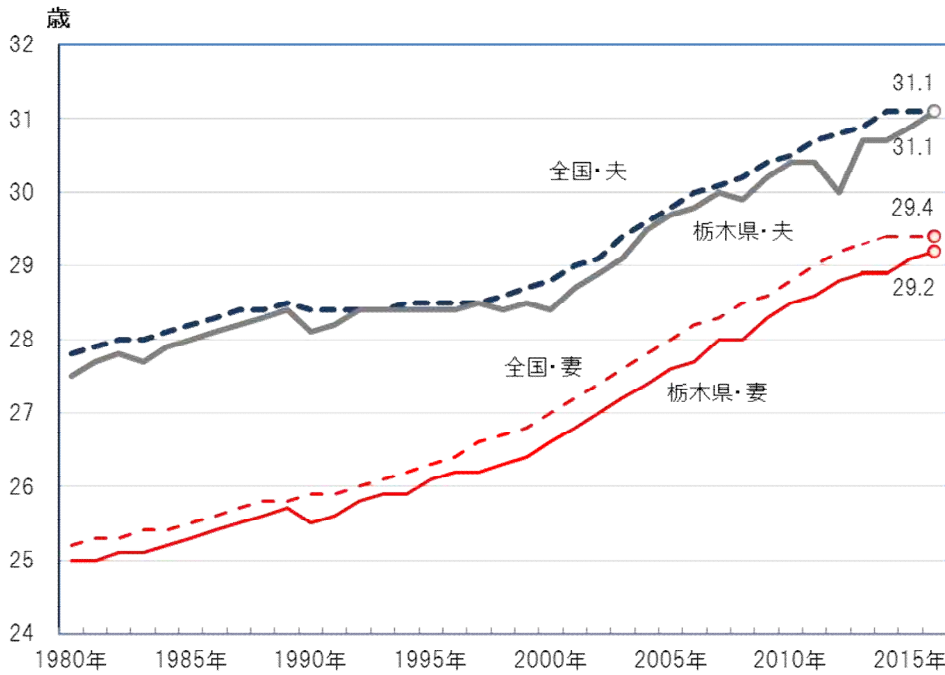
資料:総務省「国勢調査」

図-6 栃木県の未婚率の推移(男女別、25～29歳・30～34歳)



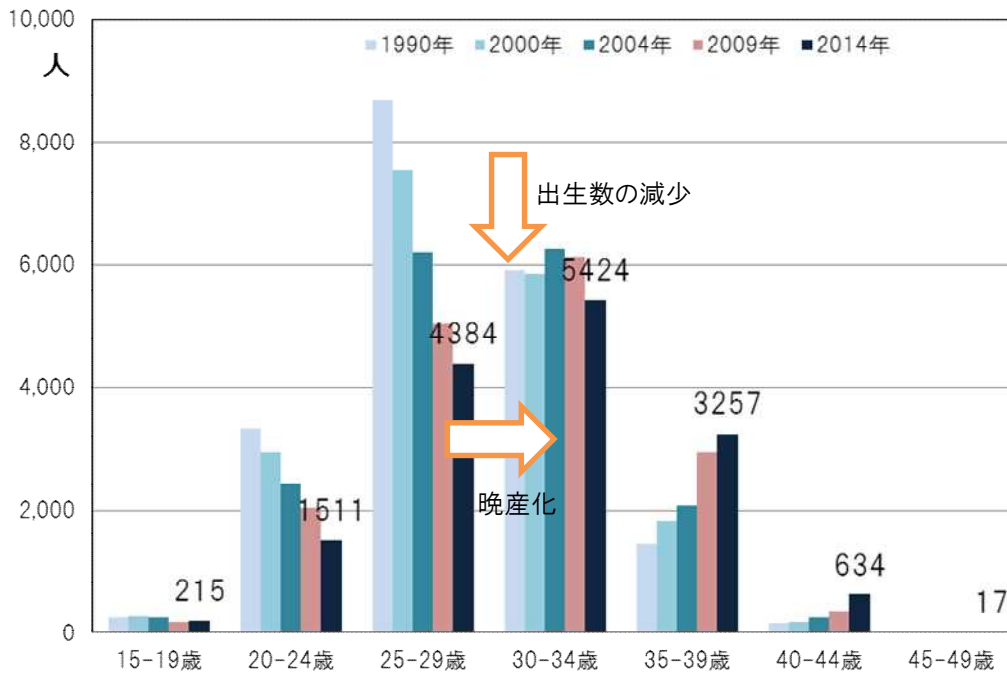
資料:総務省「国勢調査」

図-7 平均初婚年齢の推移(栃木県・全国)



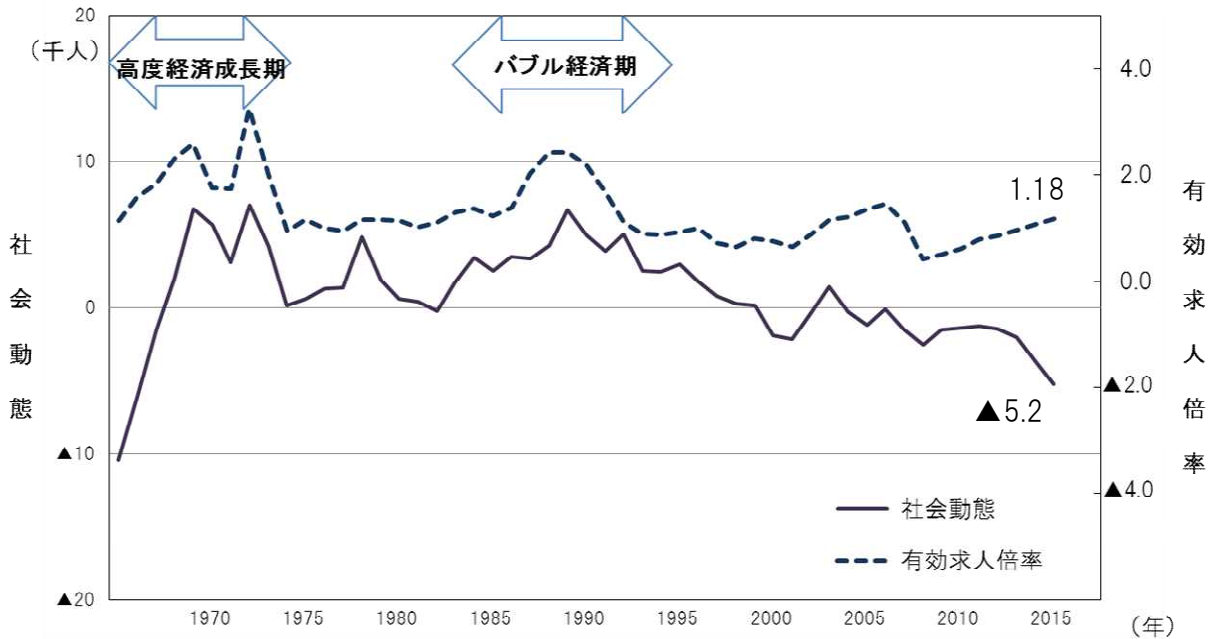
資料:厚生労働省「人口動態統計」

図-8 栃木県の母年齢5歳階級別嫡出子出生数



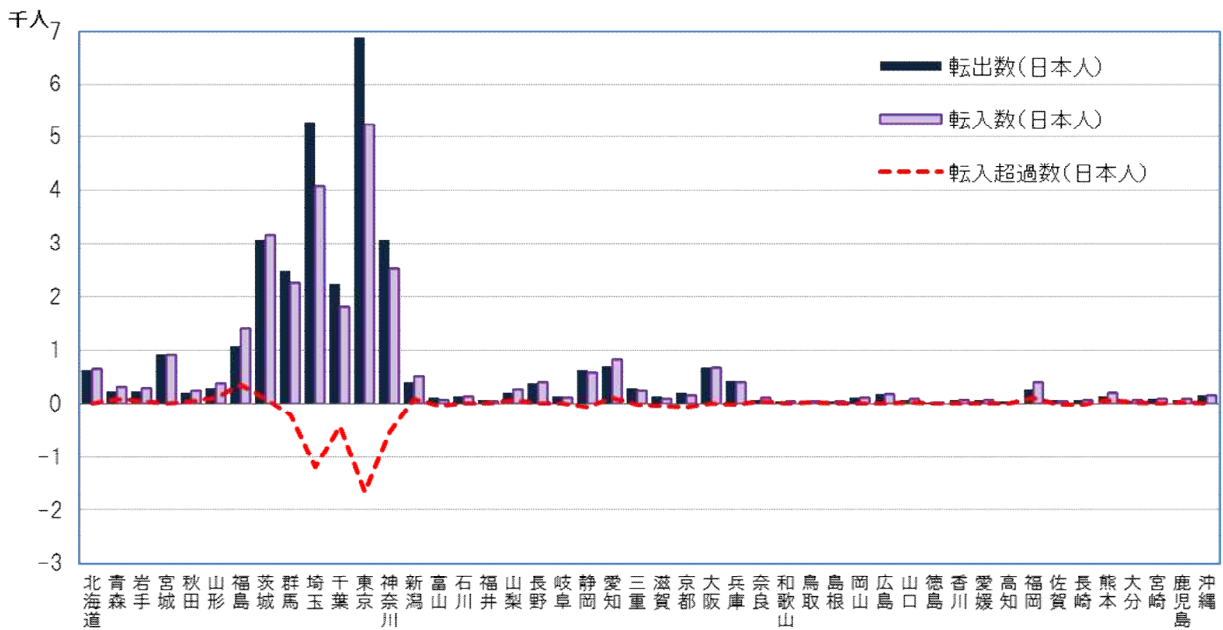
資料:厚生労働省「人口動態特殊統計」

図-9 栃木県の社会動態と有効求人倍率の推移



資料:厚生労働省「一般職業紹介状況」、総務省「住民基本台帳移動状況報告」

図-10 栃木県と他都道府県の転出数・転入数(2016年)



資料:総務省「住民基本台帳移動状況報告」